



若草中学校区小中一貫教育の目標

「確かな学力と豊かな心を育み、地域とともに切り拓く『主体的な学び手』の育成」



大田原市小中一貫教育の目標

9年間を見通して目指す子供像を共有し、子供たちの豊かな人間性・確かな学力・コミュニケーション力・社会的応力の育成と向上を図ります。

大小・若中 小中一貫教育 めざす子供像

「自ら学び、課題を解決する児童生徒」 「心豊かに、地域と共生する児童生徒」
「心身を整え、たくましく生きる児童生徒」

自ら学びを深める主体的な学び手の育成

○9年間の学びをつなぎ系統的・継続的に行うことにより、学習習慣の定着を図りながら、児童生徒の学習意欲の向上や思考力・判断力・表現力等を育成し、確かな学力を身に付けさせます。
○小学校で培った「じぶん力」「なかま力」を土台に、中学校での「為すことによって学ぶ」探究的な学習へと繋がります。

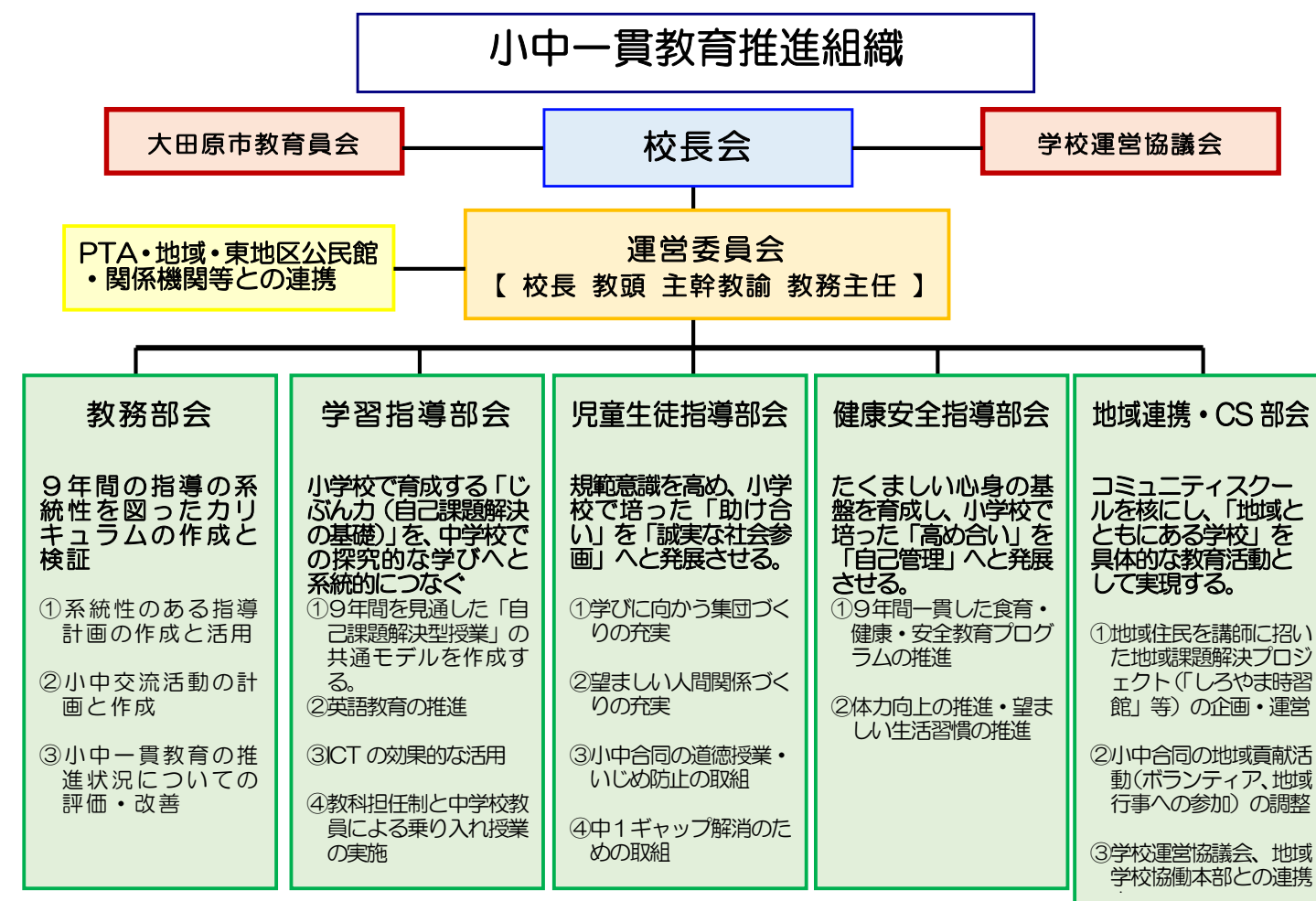
地域とつながり、ともに生きる「あたたかな心」の育成

○児童生徒の良好な人間関係づくりやコミュニティ・スクールを核とした地域との協働を通して、自己肯定感・自己有用感を育成し、豊かな心や社会性を育成します。
○郷土を愛し、より良い社会を共に創造しようとする資質を養います。

自分らしくたくましく生きる「心身の基盤」の育成

○9年間の系統的な体育・食育・安全教育により、生涯にわたって心身の健康を自ら管理できる実践力を養います。

9年間を見通した系統的な教育活動の推進			
区 分	前期 基礎期（学級担任制）	中期 活用・定着期（一部教科担任制）	後期 発展・充実期（教科担任制）
	1～4年生（小1～小4）	5～7年生（小5～中1）	8・9年生（中2～中3）
自ら学びを深める 主体的な学び手の 育成 【自ら学び、課題を解決する児童生徒】	○学ぶ楽しさを知り、進んで学習に取り組むことができる。 ○自分の気持ちや考えを表現できる。	○学ぶ意味を理解し、主体的に学習に取り組むことができる。 ○自分の気持ちを相手に伝えるように、表現できる。	○将来の目標に向かって、メタ認知しながら、調整して学習を進めることができる。 ○根拠を明確にしながら、自分の考えを表現できる。
地域とつながり、 ともに生きる「あたたかな心」の育成 【心豊かに、地域と共生する児童生徒】	○友達と仲良くできる。 ○明るい挨拶ができる。 ○約束やきまりを大切にできる。	○思いを伝え合いながら、様々な世代の方と交流できる。 ○進んで挨拶ができる。 ○きまりを守り、礼儀正しく行動することができる。	○互いの意見を尊重しながら、様々な世代の方と協働することができる。 ○明るい学校・地域づくりを意識しながら、場に応じた挨拶ができる。 ○きまりの意味を理解し、社会の一員としての責任を果たすことができる。
自分らしくたくましく生きる「心身の基盤」の育成 【心身を整え、たくましく生きる児童生徒】	○運動の楽しさを知ることができる。 ○「早寝・早起き・朝ご飯」の生活リズムを守ることができる。	○運動に親しみ、進んで運動活動に参加することができる。 ○望ましい生活習慣を意識して、生活することができる。	○生涯にわたり、運動に親しむための資質や能力の向上に努めることができる。 ○望ましい生活習慣の実践により、自己管理能力を高めることができる。



若草中学校区「学校課題」

「確かな学力を礎に地域と連携し、これからの社会を切り拓くことができる児童生徒の育成」 ～学業指導の充実による学びに向かう集団づくりと自己課題解決能力の育成を通して～